



富山大学学報

第96・97号

(昭和42年11月・12月)

目次

関係法令	1
学内規則	2
富山大学における予算執行職員の補助者の官職指定に関する内規の一部改正	2
富山大学物品管理事務取扱細則の一部改正	2
文部省共済組合富山大学支部診療所細則の一部改正	2
富山大学図書館資料管理事務取扱規程の一部改正	2
富山大学教育学部規程の一部改正	3
諸会議	17
人事異動	17
学内諸報	17
昭和43年度富山大学学生募集要項(抜すい)	17
昭和43年度富山大学経営短期大学部学生募集要項(抜すい)	18
富山大学長選挙	19
横田学長に叙勲	19
経済学部長の改選	19
工学部祭	19
文部省永年勤続者表彰	19
第17回北陸三県大学学生交歓芸術祭	19
リーダー講習会	20
富山県高等学校・大学・短大連絡協議会	20
昭和42年度富山大学科学教育研究室修了式	20
教官の外国出張	20
職員消息	20
主要日誌	21

関係法令

(官報掲載月日)

法律

一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律(141)	12. 22
特別職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律(142)	〃

政令

中央通学路及び踏切道交通安全対策協議会令(342)	11. 9
厚生年金保険法施行令の一部を改正する政令(347)	11. 21
国家公務員等退職手当法施行令の一部を改正する政令(365)	12. 22
特定の特別職の職員の暫定手当に関する政令の一部を改正する政令(366)	〃
学校教育法施行令の一部を改正する政令(376)	12. 26

省令

住民基本台帳法の施行に伴う関係文部省令の整備に関する省令(文部19)	11. 9
保健婦助産婦看護婦学校養成所指定規則の一部を改正する省令(文部・厚生1)	11. 30
国家公務員等の旅費支給規程等の一部を改正する省令(大蔵67)	12. 22
技能教育施設の指定等に関する規則の一部を改正する省令(文部20)	12. 26

規則

管理職員等の範囲の一部を改正する規則(人事院17-0)	11. 15
俸給表の適用範囲の一部を改正する規則(同9-2)	12. 22
給与簿の一部を改正する規則(同9-5)	〃
俸給の調整額の一部を改正する規則(同9-6)	〃
初任給,昇格,昇給等の基準の一部を改正する規則(同9-8)	〃
休職者の給与の一部を改正する規則(同9-13)	〃
宿日直手当の一部を改正する規則(同9-15)	〃
初任給調整手当の一部を改正する規則(同9-34)	〃
最高号俸を受ける職員の俸給の切替え等に関する規則(同9-48)	〃
現行の法律,命令及び規則の廃止の一部を改正する規則(同1-4)	〃
俸給等の支給の一部を改正する規則(同9-7)	〃
暫定手当の一部を改正する規則(同9-22)	〃
調整手当に関する規則(同9-49)	〃
職員の災害補償の一部を改正する規則(同16-0)	〃

訓令

文部省所管船舶乗組員に対する旅費支給規則の一部を改正する訓令(文部33)	11. 13
--------------------------------------	--------

告示

昭和42年度における学芸員の資格認定を実施する件(文部239)	11. 10
管理栄養士養成施設に関する件(文部・厚生1)	12. 27

官庁報告

昭和42年度高等学校教員資格試験合格者（文部省）	11. 7
日本学士院会員補欠選定について（日本学士院）	11. 16
昭和41年度における予算使用状況報告（内閣）	12. 21
昭和42年度第1・四半期における予算使用状況報告（内閣）	12. 22
昭和42年度国家公務員採用初級中部地方試験最終合格者（人事院中部事務局長）	12. 26
学位授与（文部省）	12. 28

学 内 規 則

富山大学における予算執行職員の補助者の官職指定に関する内規の一部改正

富山大学における予算執行職員の補助者の官職指定に関する内規の一部を改正する内規を次のように制定する。

昭和42年12月5日

富山大学長 横田嘉右衛門

富山大学における予算執行職員の補助者の官職指定に関する内規の一部を改正する内規

富山大学における予算執行職員の補助者の官職指定に関する内規（昭和41年3月31日制定）の一部を次のように改正する。

第2条の別表1支出負担行為担当官の補助者の表中、指定する官職の項の附属図書館欄の「整理係長」を「受入係長」に、「薬学専門図書室主任」を「薬学専門図書室係長」に、「工学部分館事務主任」を「工学部分館係長」に改める。

同別表3支出官の補助者の表中、指定する官職の項の附属図書館欄の「整理係長」を「受入係長」に改める。

附 則

この内規は、昭和42年12月5日から施行し、昭和42年11月1日から適用する。ただし、薬学専門図書室係長および工学部分館係長については、昭和42年4月1日から適用する。

富山大学物品管理事務取扱細則の一部改正

富山大学物品管理事務取扱細則の一部を改正する細則を次のように制定する。

昭和42年12月5日

富山大学長 横田嘉右衛門

富山大学物品管理事務取扱細則の一部を改正する細則

富山大学物品管理事務取扱細則（昭和35年4月22日制定）の一部を次のように改正する。

第11条の別表第3中、2分任物品出納官の表の分任物品出納官とする官職の項の「整理係長」を「受入係長」に改める。

附 則

この細則は、昭和42年12月5日から施行し、昭和42年11月1日から適用する。

文部省共済組合富山大学支部診療所細則の一部改正

文部省共済組合富山大学支部診療所細則の一部を改正する細則を次のように制定する。

昭和42年12月5日

文部省共済組合富山大学支部長 横田嘉右衛門

文部省共済組合富山大学支部診療所細則

の一部を改正する細則

文部省共済組合富山大学支部診療所細則（昭和41年10月3日制定）の一部を次のように改正する。

第14条中「物品購入伺および請求書により、」を「物品請求及び命令書により、」に改める。

別表中「第8号様式物品購入伺及び請求書」を「第8号様式物品請求及び命令書」に改める。

第8号様式を次のように改める。

（次のよう略）

附 則

この細則は、昭和42年12月5日から施行し、昭和42年11月1日から適用する。

富山大学図書館資料管理事務取扱規程の一部改正

富山大学図書館資料管理事務取扱規程の一部を改正する規則を次のように制定する。

昭和42年12月22日

富山大学長 横田嘉右衛門

富山大学図書館資料管理事務取扱規程の

一部を改正する規則

富山大学図書館資料管理事務取扱規程（昭和35年4月22日制定）の一部を次のように改正する。

題名を次のように改める。

富山大学図書館資料管理事務取扱規則

第4条第1項の別表中、1分任物品出納官の表の分任物品出納官とする官職の項の「整理係長」を「受入係長」に改める。

同別表中、2物品供用官の表の物品供用官とする官職の

項の「整理係長」を「受入係長」に、「薬学専門図書室事務主任」を「薬学専門図書室係長」に、「工学部分館事務主任」を「工学部分館係長」に改める。

別紙第(一)の様式中、物品請求及命令書の取得措置請求及命令欄の「整理係」を「受入係長」に改める。

別紙第(二)の様式中、資料受入命令書の受入命令及受領欄の「整理係」を「受入係長」に改める。

別紙第(三)の様式中、図書数量変更請求命令書の受入・払出命令及受領欄の「整理係」を「受入係長」に改める。

附 則

この規則は、昭和42年12月22日から施行し、昭和42年11月1日から適用する。ただし、薬学専門図書室係長および工学部分館係長については、昭和42年4月1日から適用するものとする。

富山大学教育学部規程の一部改正

富山大学教育学部規程の一部を改正する規則を次のように制定する。

昭和42年12月22日

富山大学長 横田嘉右衛門

富山大学教育学部規程の一部を改正する
規則

富山大学教育学部規程（昭和27年4月18日制定）の一部を次のように改正する。

題名を次のように改める。

富山大学教育学部規則

第1条第2項の次に次の1項を加える。

3 養護学校教員養成課程の専攻教科は、特殊教育（主として精神薄弱者を対象）とする。

第6条第3項を第4項とし、同項中「前2項」とあるを「前3項」に改め、第2項の次に次の1項を加える。

3 養護学校教員養成課程については、特殊教育に関する授業科目26単位を含む専門教育科目（別表1）を履修し、さらに選択履修したものと合わせて計84単位以上を履修しなければならない。

第16条中「別表V」を「別表VI」に、「別表VI」を「別表VII」に改める。

別表I、別表II(イ)、別表II(ロ)ならびに別表III（教育学専攻および教育心理学専攻を除く）をそれぞれ別紙のように改める。

「別表III教育心理学専攻」の次に、別紙「別表IV特殊教育専攻」を加える。

「別表IV」を「別表V」とし、同表の見出中「別表III」を「別表III、IV」に、表中開設単位の計欄の「42」を「32」に改め、養護学校欄を削除する。

「別表V」を「別表VI」に、「別表VI」を「別表VII」に改める。

附 則

この規則は、昭和42年12月22日から施行し、昭和42年4月1日から適用する。

別 表 1

授業科目区分		課 程		中 学 校 教員養成課程		養護学校教員養成課程	
		小学校教員養成課程 教育学専攻 教育心理学	教科専攻	甲教科 専 攻	乙教科 専 攻	第 一 類	第 二 類 甲教科 乙教科
一般 教育 科目	人 文 学 系 列	12		12		12	
	社 会 学 系 列	12		12		12	
	自 然 学 系 列	12		12		12	
	計	36		36		36	
外 国 語 科 目	英 語	8		8		8	
	ド イ ツ 語	8		8		8	
	計	16		16		16	
保 健 体 育 科 目	講 義	2		2		2	
	実 技	2		2		2	
	計	4		4		4	

専 門 教 育 科 目	教	専攻科目		16	音楽・ 図画・ 工作・ 体育の うち2の 以上を 含む	50	42	8 音楽・図画工 作・体育の うち1以上 科を含む	26 (1教科)	22 (1教科)	
		基本科目	専攻以外の教 科につき1教 科各2単位	12 音楽・図画工 作・体育の うち2以上 科を含む		10					
	科	選	択	4					4		
		計		16	26	50	42	12	26	22	
	教 育 科 目	教	教材研究	16	16				12 6教科各2単位 以上 (音楽・図画工作 ・体育のうち2 科目以上含む)		
			教科教育法			3 (1教科)		3 (1教科)			
		教育原理	4	4	4	4	4	4			
		教育心理	4	4	4	4	4	4			
		道德教育の研究	2	2	2	2	2	2			
		教育実習	4	4	3	4	3	3			
選		択	16	6	2						
計			46	36	18	26	16				
特殊 教育		(別表による)				26	26				
		計				26	26				
自由選	択	22	22	16	24	20	16	20			
特別研	究	専攻教科につき		専攻科目につき		専攻教科につき					
小	計	84		84		84					
合	計	140		140		140					

- 備考 1. 小学校教員養成課程では音楽・図画工作・体育3教科について基本科目各2単位を履修しなければならない。
2. 養護学校教員養成課程第一類は小学校教諭普通免許状を取得する課程である。
第二類は中学校教諭普通免許状を取得する課程である。

別表Ⅱ(イ) (教科および特殊教育専攻の学生のための教職科目)

学 科 目	授 業 科 目	開 設 単 位	小 学 校 教 員 養 成 課 程		中 学 校 教 員 養 成 課 程		養 護 学 校 教 員 養 成 課 程		
			必	選 必	必	選 必	第一類 必	第二類 必	
教 育 学	教 育 学	教 育 原 理	4	4		4		4	4
		教 育 課 程	2		2		2		
		学 習 指 導	4		4		2		
		生 活 指 導 (進 路)	2		2		2		
教 育 史	教 育 史	日 本 教 育 史	4		4		2		
		西 洋 教 育 史	4		4		2		
		教 育 哲 学	2		2		2		

教育制度	教育制度	教育行政	2		2	6	2	2		
		学校保健	2							
教育社会学	教育社会学	教育社会学	4		4		2			
		社会教育	2							
		図書館学	4							
教育心理学	教育心理学	教育心理	4	4		4		4	4	
発達心理学	発達心理学	幼児心理学	4							
		児童心理学	4		4		2			
		青年心理学	4		4		2			
教材研究	別表Ⅱ(ロ)参照	17	16					12		
教科教育法	別表Ⅱ(ロ)参照	43				3			3	
	道德教育の研究	4	2			2		2	2	
	教育実習	4	4			3		4	3	
計			120	30	6	16	2			
				36		18		26	16	

別表Ⅱ(ロ)

課程 授業科目 開設単位	小学校教員養成課程 養護学校教員養成課程(第一類)		中学校教員養成課程 養護学校教員養成課程(第二類)		
	授業科目	開設単位	授業科目	開設単位	
国語科教育	国語科教材研究ⅠⅡ	2	国語科教育法ⅠⅡⅢ	3	
社会科教育	社会科教材研究	3	社会科教育法 総論	4	
数学科教育	算数教材研究	2	数学科教育法ⅠⅡⅢ	3	
理科教育	理科教材研究 (物理・化学) (生物・地学)	2	理科教育法 物理・化学 生物・地学	4	
音楽科教育	音楽科教材研究ⅠⅡ	2	音楽科教育法ⅠⅡⅢ	3	
美術科教育	図画工作科教材研究ⅠⅡ	2	美術科教育法ⅠⅡⅢ	3	
書道科教育			書道科教育法ⅠⅡⅢ	3	
保健体育科教育	体育科教材研究ⅠⅡ	2	保健体育科教育法	1	
			保健体育科体育教育法ⅠⅡ	2	
			保健体育科保健教育法ⅠⅡ	2	
技術科教育			技術科教育法ⅠⅡⅢ	3	
家庭科教育	家庭科教材研究ⅠⅡ	2	家庭科教育法ⅠⅡⅢ	3	
職業科教育			職業科教育法ⅠⅡⅢ	3	
			農業科教育法ⅠⅡ	2	
			工業科教育法ⅠⅡ	2	
			商業科教育法ⅠⅡ	2	
英語科教育			英語科教育法ⅠⅡⅢ	3	
計		17	計		46

備考 指定以外のものは、選択単位として認定する。

別表Ⅱ 国語専攻

学科目	授業科目	開設単位	小学校 教員養成課程		中学校 教員養成課程			養護学校 教員養成課程					
			必	選必	必	選必	選	第一類 選必	第二類 選必	選必			
国語学	言語学概論	2					2						
	国語学	国語概説	2	2		2			2		2		
		国語各論	10		2		2	8			2		
		国語演習	4			2		2			2		
		国語特別講義	2					2					
	国文学	日本文学史	10			6		4			2		
		日本文学各論(上代)	4		2		2	2	2		2	4	
		〃(中古)	4		2		2	2			2		
		〃(中世)	4		2	4	2	6		2			2
		〃(近世)	4		2		2			2			2
〃(近代)		4		2			2			2			2
日本文学講読演習(上代)		4	1		1				3		1		
〃(中古)		4			1		3		1				
〃(中世)		4	1		1		3		1				
〃(近世)		4	1		1		3		1				
〃(近代)	5	1		2		3		2					
文学概論	2					2							
日本文学特別講義	4					4							
書道	漢文学	中国文学史	4			2	2	2		2	2		
		中国思想史	4			2		2		2			
		漢文学講読	5		1	2		3					
	書道	書法Ⅰ(楷書)	5	1		1		4			1	2	
		〃Ⅱ(行書)	5	1		1		4			1		
		〃Ⅲ(草書)	3		1		1	2			1		
		〃Ⅲ(かな)	5		1	1	1	2	4		1		
		〃Ⅲ(篆隸)	3		1		1		2				
		書道史	8					8					
		書論研究	2					2					
書式研究	1					1							
書道特別講義	4					4							
基本科目	学期始めに指定する												
特設科目													
計			8	8	22	12			14	8			
		126	16		42			8	2	22			

備考 教材研究および教科教育法は、別表Ⅱ(ロ)に示す。

別表Ⅲ 社会専攻

学科目	授業科目	開設単位	小学校教員養成課程		中学校教員養成課程									養護学校教員養成課程	
			必	選	共通必修	第一類(歴史)		第二類(地理)		第三類(法経)		第一類	第二類		
						選	必	選	必	選	必				
歴史学	日本史学	×日本史学Ⅰ(古代)	2	2	2							2	2	4	
		×日本史学Ⅱ(中世)	2	2	2							2	2		
		×日本史学Ⅲ(近世)	2	2	2							2	2		
		×日本史学Ⅳ(現代)	2	2		2			2		2	2	2		
		日本史学演習	4		6	4			4		4				
	東洋史学	東洋史学	4			4			4		4				
	西洋史学	×西洋史学Ⅰ(古代)	2	2	2							2	2	4	
		×西洋史学Ⅱ(中世)	2	2	2				2		2	2	2		
		×西洋史学Ⅲ(近代)	2	2	2						2	2	2		
		西洋史学演習	4			4			4		4				
歴史学	史学概論	2			2			2		2					
考古学	考古学	2			2			2		2					
地理学	地理学	×地理学総論Ⅰ	2	2	2						2	2	6		
		×地理学総論Ⅱ	2	2	2						2	2			
		人文地理学各論Ⅰ	2				2	2		2					
		人文地理学各論Ⅱ	2				2	2		2					
		人文地理学各論Ⅲ	2				2	2		2					
		人文地理学各論Ⅳ	2				2	2		2					
		人文地理学各論Ⅴ	2				2	2		2					
		自然地理学各論Ⅰ	2				2	2		2					
	自然地理学各論Ⅱ	2				2	2		2						
	地理学演習(巡検を含む)	5				5	5		5						
法律学	地誌学	×地誌学Ⅰ	4	4	4						4	4	4		
		地誌学Ⅱ	4				4	4		4		4			
		地函学	2				2	2		2					
		地形学	2				2	2		2					
法学	法律学	×法律学概論	4	4	4						4	4	4		
		憲法	4				4		4	4					
		民法	4				4		4	4					
		行政法	2				2		2	2					
		労働法	2				2		2	2					
		法律学演習	4				4		4	4					
政治学	政治学	4				4		4	4		4				
経済学	経済学	×経済原論	4	4	4						4	4	4		
		経済政策	2				2		2	2					
		経済史	2				2		2	2					
		経済学演習	4				4		4	4					
社会学	社会学	4				4		4	4		4				
哲学	哲学	2			2						2	4			
倫理学	倫理学	4			4			2	2		4				
	社会科特別講義	8				6	2	6	2	6	2				
基本科目	×印のもの														
特設科目															
計				16	30	8	12 (演習2を含む)	12 (演習2巡検1を含む)	12 (演習2を含む)	8	8				
				119	16	50	8	(+必修30)	50	(+必修30)	50	2	26		

備考 教材研究および教科教育法は、別表Ⅲ(ロ)に示す。

別表Ⅱ 数 学 専 攻

学科目	授 業 科 目	開設 単位	小 学 校 教員養成課程		中 学 校 教員養成課程			養 護 学 校 教員養成課程			
			必	選必	必	選必	選	第一類		第二類	
								選必	必	選必	
代 数 学 及 び 幾 何 学	数 学 概 論	5					5				
	代 数 学	×代 数 学 I	3		3		3		3		3
		代 数 学 II	3		3	4	2	1			3
		初 等 整 数 論	3		3		3				3
		代 数 的 整 数 論	2						2		
	行 列 論	2						2			
	幾 何 学	×初 等 幾 何 学	2		2		2		2		2
		×解 析 幾 何 学	4		4		4		4		4
		微 分 幾 何 学	2			4		2			
		射 影 幾 何 学	2					2			
画 法 幾 何 学		2		2				2		2	
位 相 幾 何 学		4		4			4			4	
非ユークリッド幾何学		2						2	2		
解 析 学 及 び 応 用 数 学	×微 分 積 分 学	6		6		5	1	6		6	
	複 素 函 数 論	3		3	4		3			3	
	実 函 数 論	3					3				
	集 合 論 及 び 点 集 合 論	3		3		3				3	
	微 分 方 程 式 論	2						2			
	位 相 解 析	2					2				
応 用 数 学	×統 計 学	3		3	4	3		3		2	
	測 量 学	2		2		2				2	
	確 率 論	2		2				2			
	計 測 法	2						2			
	×計 算 法	2						2	2		
	力 学	2						2			
	数 学 特 別 講 義	20						20			
基本科目	×印のもの										
特設科目											
計				16		27	8			4	18
		88		16		42	7	2		22	

備考 . 教材研究および教科教育法は、別表Ⅱ(ロ)に示す。

別表Ⅲ 理科専攻

学科目	授業科目	開設単位	小学校員養成課程		中学校教員養成課程								養護学校教員養成課程				
			必修	選必	共通必修	第一類(物理)		第二類(化学)		第三類(生物)		第四類(地学)		第一類	第二類		
						選必	選	選必	選	選必	選	選必	選		選必	選	
物理学	一般物理学ⅠⅡⅢ	6	(Ⅰ)2	4	6											(Ⅰ)4	(Ⅱ)2
	物理学各論	16				16			16		16		16				
	物理学実験	4		2	2	2			2		2		2			2	
	物理学数学	2				2			2		2		2				
	物理学演習	2				2			2		2		2				
	物理学特別講義	4				4											
	解析幾何学	2					2		2				2				
	微分積分学	4				2	2		4				2				
	複素函数論	2				2											
	計測法	2					2		2				2				
	統計学	3						3									
	計算法	2						2									
	測量学	2						2		2			2				
	微分方程式論	2						2									
	電子工学	2						2		2							
	機械工学概論	2															
電気工学概論	2																
木工Ⅰ	1						1		1		1		1				
製図	1						1		1		1		1				
化学	化学総論Ⅰ	2	2		2										2		
	化学総論ⅡⅢ	4		4	4									(Ⅰ)2	(Ⅱ)2		
	化学各論ⅠⅡⅢ	12					12	12			12	12					
	化学特別講義ⅠⅡⅢⅣ	8							8								
	化学実験Ⅰ	2		2	2										2		
	化学実験ⅡⅢⅣ	6						(Ⅰ)4	2		6	6				(Ⅰ)4	(Ⅱ)2
生物学	生物学総論ⅠⅡⅢ	6		6	6										(Ⅰ)4	(Ⅱ)2	
	生物学各論	14					14	14	14		14						
	顕微鏡実験	2	2		2										2		
	生物学実験	7					7	7	7		7						
	◎生物学野外実習	2					2	2	2		2						
	生物学特別講義	3									3						
	衛生学Ⅰ	2					2	2	2		2						
地学	園芸学	2							2	2							
	地学総論ⅠⅡⅢ	6	(Ⅰ)2	(Ⅱ)2	6										(Ⅰ)4		
	地学各論	16					16	16	16	16							
	地学実験ⅠⅡⅢⅣ	5	(Ⅰ)2	(Ⅱ)2			3	3	3	3					(Ⅰ)2		
	◎野外巡検	2					2	2	2	2							
基本科目	地学特別講義	5										5					
	初等科目(物理学, 化学)	1											1				
	初等科目(生物学, 地学)	1											1				
特設科目																	
計			8	8	32	12		12		12		12			24	2	
				4 専門科目より各2単位宛		6		6		6		6					
							(+必修32)		(+必修32)		(+必修32)						
		169	16		50		50		50		50		2		26		

備考 1. ◎印は実験の単位として認める。 2. 教材研究および教科教育法は別表Ⅱ(ロ)に示す。

別表Ⅲ 音楽専攻

学科目	授業科目	開設単位	小学校教員養成課程		中学校教員養成課程			養護学校教員養成課程			
			必	選必	必	選必	選	第一類	第二類		
			選必	必							
声乐	ソルフェージュ	ソルフェージュ	5	1	1	2	1	2		2	
	声乐 (合唱を含む)	独唱法	8	1	1	3	2	3		4	
		合唱法	5		2	2	1	2		2	
	器楽 (合奏を含む)	ピアノ奏法	8	1	1	3	2	3		4	
		弦楽器奏法	5		1	1	1	3			
		管・打楽器奏法	2					2			
		合奏法	5		2	2	1	2		2	
	器楽	指揮法	指揮法	2	1		2				2
		作曲	音楽通論	2	2		2				
	音楽理論 及び		和声楽ⅠⅡ	4		2	2		2		2
対位法ⅠⅢ			4				2	2			
音楽史	作曲法ⅠⅡ		4		2	2		2			
	西洋音楽史ⅠⅡⅢⅣ		8	2	2	4		4		2	
	日本音楽史ⅠⅡ		4				2	2			
	音楽美学		4				2	2			
基本科目	音楽特別講義	4				2	2				
	ソルフェージュ	1							1		
	ピアノ奏法	1							1		
特設科目											
計				8	8	25	12				
							5				
			76	16		42			2	22	

備考 教材研究および教科教育法は、別表Ⅱ(ロ)に示す。

別表Ⅱ 図画工作・美術専攻

学科目	授業科目		開設単位	小学校教員養成課程		中学校教員養成課程			養護学校教員養成課程			
				必	選必	必	選必	選	第一類	第二類		
									選必	必		
絵画	絵画	素描Ⅰ	6	}	2	2	1	3		2		
		素描Ⅱ	5			1	1	3		1		
		彩画Ⅰ	6	}	2	2		4		2		
		彩画Ⅱ	5			1	2	2		1		
		版画	2			1		1		1		
彫塑	デザイン	デザインⅠ	4		1	2	1	1		2		
		デザインⅡ	4		1	1	1	2		1		
		色彩学	2		1	1	1			1		
構成	工芸	木工Ⅰ	4		2	1	1	2		1		
		木工Ⅱ	4				2	2				
		金工	2					2				
		窯芸	4			2		2				
		図法および製図	2		1	1	1					
美術理論	彫塑	彫塑Ⅰ	8	}	2	2	2	4				
		彫塑Ⅱ	10			1		9		4		
美術史	美術理論 及び 美術史	美学概論	4		2	2	2			2		
		美術教育論	4				2	2				
		日本美術史	6		2	2	2	2		2		
		西洋美術史	6		2	2	2	2		2		
		美術史演習	2		1		1	1				
		基本科目	基本図画	1							1	
			基本工作	1							1	
特設科目												
計			92		16	24	12	6	2	22		

備考 教材研究および教科教育法は、別表Ⅱ(ロ)に示す。

別表Ⅱ 体育・保健体育専攻

学科目	授業科目	開設単位	小学校 教員養成課程		中学校 教員養成課程			養護学校 教員養成課程		
			必	選必	必	選必	選	第一類		第二類
								選必	必	選必
体育実技	体育原理	体育概論	2	2	2				2	
		体育原理演習	1	1		1				
		体育史概論	2			2				2
		体育心理学	2	2		2	2			2
		体育心理学演習ⅠⅡ	2	2	3	2				2
		体育社会学	2	2	2					2
		体育社会学演習ⅠⅡ	2	2		2				2
生理学 及び 衛生学	体育管理	身体運動学	2	2		2	2		2	
		身体運動学演習及び実験ⅠⅡ	2	1		2			2	
		体育管理	2		2				2	
		体育管理演習ⅠⅡ	2	2		2			2	
		運動論	2	2	2				2	
		舞踊概論	2	2	2	2	2		2	
		コーチング演習ⅠⅡ	2	2		2			2	
学校保健	体育実技	社会体育	2			2			2	
		レクリエーション論	2				2		2	
		体育操	5	1	1	1	3		1	
		陸上競技	5	1	1	1	3		1	
		ダンス	5	2	男1女2	2	女2	男2女1	女1	女1
		柔道	3			1	2			3
		剣道	3			1	2			3
体育理論 ・ 学校保健	衛生学	すもろ	2			1	1			1
		サッカー	2	1	男1		1		男1	
		バレーボール	2	1	2	1	1		1	
		バスケットボール	3	1		1	1		1	
		ハンドボール	2			1	1			
		テニス	2			1	1			
		ソフトボール	2			1	1			
		野外実習(スキー・水泳・登山)	4	2		2	2		1	
		ピア奏法	2				2			
		体育史	生理学	体育解剖学	2	2		2		
体育解剖学演習	1					1				2
体育生理学	2			2	2	2	1		2	
体育生理学演習	1			1		1	1			1
体育生理学実験	1			1		1	1			1
発養学	2						2			
栄養学Ⅰ	2						2			
基本科目 特設科目	衛生学	衛生学Ⅰ	2	2		2			2	
		衛生学Ⅱ	2			2				
		細菌及び免疫学	2				2			
		民族衛生及び衛生政策	2		2		2			
		救急処置及び看護法	2	2		2				
		学校保健管理	2			2				2
		健康教育概論	2	2		2				2
計	特設科目	特別演習	2	2		2			1	
		保健体育特別講義	4				4			
		初等科体育Ⅰ	1					1		
		初等科体育Ⅱ	1					1		
計			4	12	24	12	6	2	13	9
計			106	16	42			2	22	

備考 教材研究および教科教育法は別表Ⅱ(ロ)に示す。

別表Ⅲ 家庭専攻

学科目	授業科目	開設単位	小学校教員養成課程		中学校教員養成課程			養護学校教員養成課程					
			必	選必	必	選必	選	第一類選必	第二類必	第三類選必			
食物学	食品学 栄養学 調理実習	×食品学Ⅰ	2	2		2			2		2		
		食品学Ⅱ	2		2		2						
		食品学Ⅲ	2				2						
		×食品衛生Ⅰ	2				2						2
		×食品衛生Ⅱ	2		2		2						2
		栄養及び食品学実験	4		1	2	1	2	1				1
		食品衛生実習	1		1		1						1
		調理科学	2					2					
		調理科学実験	1				1					1	
		×調理Ⅰ	2	1	1		2			1		1	1
		×調理Ⅱ	2		1		2					1	2
		×調理Ⅲ	3					2	1				
		×食物史	2					2					
		×細菌及び免疫学	2						2				
		被服学	衣料学 被服学 被服実習	×衣料学Ⅰ	2	2					2		
衣料学Ⅱ	2						2				2		
衣料学Ⅲ	4						2		2				
×衣料学Ⅳ	2							2					
衣料学実験実習	3				2		2	1				2	
被服学Ⅰ	2							2					
×被服学Ⅱ	2				2			2					
被服学Ⅲ	2								2				
被服学実験	3				1	2	2		1				2
被服構成学	2							2					
被服構成学実験	1			1			1				1		
×被服工作Ⅰ	4				1		2	2		1		1	1
×被服工作Ⅱ	4				1		2	2					2
×被服工作Ⅲ	2				1			2					
家庭管理	家庭管理 家族関係 住居学 育児 家庭看護学 家庭機械 家庭工作 基本科目 特設科目			素描Ⅰ	2						2		
		素描Ⅱ	2						2				
		デザイン(平面)	1						1				
		×家政学概論	2	1	2			2		2			2
		家庭管理	2				1	1			1	1	2
		家族関係	2			2		2				2	
		家族関係	2				2					2	
		民法	2						2				
		×住居学	4		2		2		2	2		2	
		住居学演習	1						1				
		園芸	2							2			
		×育児学Ⅰ	2		2		2					2	
		×育児学Ⅱ	2					2					2
		×家庭看護学・同演習	3		1	2	1	1	1				1
		育児家庭看護実習	2		1			1	1				
家庭機械	家庭機械 家庭工作 家庭工作 家庭工作	衛生学Ⅰ	2						2			2	
		家庭機械・家庭工作	2		2		2					2	
		家庭機械・家庭工作実習	2				1	1					1
		設計・製図	2		1		1	1					1
		木工Ⅰ	2					2					
家庭工作	家庭工作 家庭工作	木工Ⅰ	2					2					
		木工Ⅱ	1						1				
基本科目 特設科目	×印のもの	家庭科特別講義	10						10				
		×印のもの											
計			126	8	8	34	12	4	2	15	11	26	

備考 教材研究および教科教育法は、別表Ⅱ(ロ)に示す。

別表Ⅱ 技術専攻

学科目	授業科目	開設単位	中学校教員養成課程				養護学校教員養成課程				
			共通必修	第一類		第二類		第二類			
				選必	選	選必	選	必	選必		
木材加工	設計製図	図学・製図	2	2				2			
		機械製図	2	1		1	1	1			
	木工金工	造形設計・同演習	2	1		1	1	1			
		木材加工法	4			4	4				
		木工実習	2	2				2			
		金属加工法	4	2		2	2	2			
		金工実習	2	2				2			
		工業概論	2			2	2				
	電気工業	工業	材料化学各論	2			2	2			
			材料化学実験	1			1	1			
材料化学演習			1			1	1				
機械工学概論			4	4				4			
機械工学実習			2	2				1			
工業力学			4			4	4		2		
工業熱力学			2			2	2				
機構学			2			2	2				
動力機械・生産機械			2			2	2				
精密測定・精密機械			2			2	2				
機械設計法			4			4	4				
機械工作法			2			2	2		2		
機械工学実験			2			2	2				
機械工学演習			2			2	2				
電気工学概論			4	4				4			
電気工学実習			2	2				1			
機械			機械	電気磁気学	4			4	4		
				電気回路	2			2	2		
	電子工学	4				4	4		2		
	電気計測	2				2	2				
	通信機器	2				2	2				
	照明及び電熱	2				2	2		2		
	電力機械	4				4	4				
	電気工学実験	2				2	2				
	電気工学演習	2				2	2				
	計測法	2				2		2			
農業	農業	作物学・同実験	3	3				3			
		作物学汎論	2		2		2				
		作物学各論	4		4		4				
		作物学特論	2		2		2		2		
		園芸学	4	2	2		2		2		
		育種学	2		2		2				
		作物学実験・実習	2		2		2				
畜産学	畜産学	畜産学・同実験	1	1					1		

学科目	授業科目	開設単位	中学校教員養成課程				養護学校教員養成課程			
			共通必修	第一類		第二類		第二類		
				選必	選	選必	選	選必	選	
農 業	畜産学汎論	2			2		2			
	畜産学各論	4			4		4			
	畜産経営論	2			2		2			
	飼料学	2		2			2			
	畜産学実験・実習	2		2			2			
	農業実習	2	2					1	1	
	農業機械実習	2		2		2				
	病虫害防除論	2		2			2			
	土壌肥料学	4		4			4			
	農産製造学	4		4			4			
	食品化学	2		2			2			
	農芸化学実験・実習	1		1			1			
	農業地理学	2		2			2			
	農業政策	2		2			2			
	水産	水産学概論	2			2		2		
		水産学実習	1			1		1		
	商業	商業概論	4			4		4		
		簿記概論	4			4		4		
		経営学	4			4		4		
		経済地理	2			2		2		
		経済原論	4			4		4		
	産業概説	産業概説	4	2		2		2		2
	職業指導	職業指導原理	4	2		2		2		2
		職業指導の技術	4			4		4		
	特設科目	技術史	6		2	4	2	4		
		測量学	2			2		2		
		統計学	3			3		3		
代数学 I		3			3		3			
解析幾何学		2			2		2			
微分積分学		4			4		4			
微分方程式論		2			2		2			
一般物理学 I II III		1			6		6			
化学総論 I II III		6			6		6			
生物学総論		6		6			6			
計			34	10		10		24	2	
				6		6				
		210		50		50		26		

備考 教科教育法は、別表Ⅱ(ロ)に示す。

別表Ⅲ 英語専攻

学 科 目	授 業 科 目	開設単位	中学校教員養成課程			養護学校教員養成課程		
			必	選必	選	第 二 類		
						必	選必	
英語学	英語学	言語学概論	2		2			
		英語音声学	4	4		2	2	
		英語史法	2		2		2	
		英語文法	4	4		2	2	
		英語学演習	5	2	2	1		
	英語学特別講義	2			2	2		
	英文学	英文学史	4	4			2	2
		米文学史	2		2			2
		英米文学講読Ⅰ	5	} 8	} 8	} 4	} 4	} 16
		英米文学講読Ⅱ	5					
英米文学講読Ⅲ		5						
英米文学講読Ⅳ		5						
英米文学演習		5	2	2	1			
英米文学特別講義	2			2		2		
英米文学	英会話及英作文	英会話Ⅰ	5	} 2	} 2	} 5	2	3
		英会話Ⅱ	4					
		英作文Ⅰ	5	} 2	} 2	} 5	2	3
		英作文Ⅱ	4					
特設科目								
計				28	8		14	8
						6		
			70	42			22	

備考. 教科教育法は、別表Ⅱ(ロ)に示す。

別表Ⅳ 特殊教育専攻

学 科 目	授 業 科 目	開設単位	第 二 類				
			必	選 必			
異常児教育	異常児教育	特殊教育概論	2	2			
		精薄児教育概説	2	2			
		精薄児教育課程論	2		2	} 2	
		精薄児の指導	2		2		
		精薄児教育演習	2	1			
	異常児心理	異常児心理	異常児の心理	2	2		
			精薄児の心理	2	2		
			精薄児の診断実習	1	1		
			精薄児の心理演習	2	1		
			精薄児の心理学実験	1	1		
異常児の病理	異常児の病理	精薄児の病理	2	2			
		小児精神医学	2		2	} 4	
		異常児の病理演習	1		1		
		精薄児の保健	2		2		
異常児の病理	異常児の保健	精神衛生	2	2			
		精薄児の保健演習	1		1		
		異常児教育実習	異常児教育実習	精薄児教育実習	4	2	
				言語治療	2		2
臨床心理学	2				2		
人格心理学	2				2		
大脳生理学	2		2				
教育評価	2		2				
特設科目							
計			42	18	8		
				26			

諸 会 議

第 17 回 評 議 会 (11月2日)

(議題)

1. 経済学部の問題について

第 6 回 協 議 会 (11月2日)

(報告事項)

1. 学長選考管理委員長より学長選挙について

第 7 回 協 議 会 (11月10日)

(議題)

1. 次期学長候補者について

第 18 回 評 議 会 (12月22日)

(議題)

1. 教官人事について
2. 富山大学図書館資料管理事務取扱規程の一部改正(案)について
3. 富山大学教育学部規程の一部改正(案)について
4. 昭和43年度富山大学専攻科学生募集要項について
5. 学生の除籍について
6. 昭和43年度大学院第二次学生募集要項について
7. その他

人 事 異 動

現 官 職	氏 名	異 動 内 容	発令年月日	発 令 者
文 部 事 務 官 (教育学部庶務係長)	船 見 幸 生	教育学部学務係長に配置換する	42. 11. 1	富山大学長
〃 (教育学部学務係長)	塩 谷 孝 雄	教育学部庶務係長に配置換する	〃	〃
	早 崎 信 子	技術員(薬学部)に採用する	〃	〃
	高 見 香 津 子	事務補佐員(経済学部)に採用する	〃	〃
	赤 井 裕 八 郎	〃 (教養部)に採用する	〃	〃
	太 田 昭 子	〃	〃	〃
	山 崎 紀 子	〃	〃	〃
	竹 本 一 雄	臨時用務員(教育学部)に採用する	42. 11. 13	〃
	柳 田 寿 美	〃 (教養部)に採用する	〃	〃
	吉 本 徳 行	事務員(庶務課)に採用する	42. 11. 16	〃
	大 石 啓 子	事務補佐員(〃)に採用する	42. 11. 17	〃
	中 井 清 一 郎	技能補佐員(施設課)に採用する	42. 11. 20	〃
教 授 (経済学部)	三 国 一 義	経済学部長・評議員に併任する (任期は昭和44.11.30まで)	42. 12. 1	文部大臣
〃 〃	植 村 元 覚	経済学部長・評議員の併任を解除する	〃	〃
文 部 技 官 (薬学部)	佐 野 清 教	助手(薬学部)に昇任させる	42. 12. 16	富山大学長
富 山 大 学 長	横 田 嘉 右 衛 門	任用を更新する(任期は昭和44.12.19まで)	42. 12. 20	文部大臣
〃	横 田 嘉 右 衛 門	経営短期大学部学長評議員に併任する (任期は昭和44.12.19まで)	〃	〃
事 務 補 佐 員 (工学部)	森 田 蓉 子	辞職を承認する	42. 12. 28	富山大学長

学 内 諸 報

昭和43年度富山大学学生募集要項 (抜すい)

1. 学部学科別募集人員

文理学部 185名

文学科	60名
理学科	125名
(専攻課程数学35名, 物理学35名, 化学35名, 生物学20名)	
教育学部	170名
小学校員教養成課程	100名
中学校教員養成課程	50名
養護学校教員養成課程	20名

経済学部	160名
経済学科	160名
薬学部	100名
薬学科	50名
製薬化学科	50名
工学部	260名
電気工学科	50名
工業化学科	40名
金属工学科	40名
機械工学科	50名
生産機械工学科	40名
化学工学科	40名

2. 願書受付期間

昭和43年2月12日（月）から2月21日（水）まで
（郵送の場合も2月21日（水）までに必着のこと）

3. 学力検査等日程

(1) 学力検査

月 日	午 前	午 後
3月23日 (土)	点呼 (8.30~9.00)	
	国語 (9.00~10.30)	数学 文科系 (1.30~3.30) 理科系 (1.30~4.00)
	社会 (11.00~0.30)	
3月24日 (日)	外国語(9.00~10.30)	
	理科	文理・教育 経済学部 (11.30~1.00)
		薬学部 工学部 (11.30~2.00)

(2) 健康診断

（健康診断を必要と認めた者について、次のとおり実施する）

文理学部・経済学部（3月24日（日）午後1.30～）

教育学部（3月24日（日）午後2.00～）

薬学部・工学部（3月24日（日）午後2.30～）

(3) 実技検査等

教育学部の音楽・美術・保健体育専攻の志願者については、下記により実技等の検査を課する。

3月25日 (月)	実技検査	音楽	筆答試問 (9.00~9.30)
			実技検 (9.40~)
		美術(実技検査) (9.00~11.00)	
		保健体育(実技検査) (9.00~	

4. 学力検査等の場所

(1) 学力検査

志願学部	検 査 場	所 在 地
文理学部	文 理 学 部	富山市五福 (富山大学構内)
教育学部	教 育 学 部	
経済学部	富山工業高等学校	富山市五福
薬 学 部	富山商業高等学校	富山市五福
工 学 部	高岡高等学校	高岡市中川

(2) 健康診断

文理学部 文理学部（富山市五福富山大学構内）

教育学部 教育学部（富山市五福富山大学構内）

経済学部 経済学部（富山市五福富山大学構内）

薬 学 部 薬学部（富山市五福富山大学構内）

工 学 部 工学部（高岡市中川園町）

5. 合格発表期日

合格者は、4月2日（火）各学部に掲示し、かつ本人に通知する。

6. その他

学生募集要項の交付、入学志願に関する照会の回答、入学願書の受付等の事務は、次の部局において担当している。

富山大学学生部学生課（富山市五福3190番地）

富山大学経営短期大学部

昭和43年度学生募集要項（抜すい）

1. 募集人員

経営科第二部……………80名

2. 願書受付期間

昭和43年 { 2月22日（木）から
3月2日（土）まで

（受付は日曜日を除き毎日午前10時から午後6時
時まで、ただし土曜日は正午までとする）

3. 学力検査等日程

月 日 (曜)	時 間	検査教科
3月16日 (土)	午前 9.00~ 同 10.00 (60分間)	国 語
	午前 10.30~ 同 11.30 (60分間)	外国語
	午後 0.30~ 同 1.30 (60分間)	社 会
	午後 2.00~ 同 3.00 (60分間)	数 学
	午後3.15~健康診断（本学において指定された者のみ）	

4. 学力検査等の場所

富山大学経営短期大学部（富山市五福3190番地富山大学内）

5. 合格発表期日

3月27日（水）午後5時本学に掲示し、且つ本人へ通知する。

6. その他

入学志願に関する詳細については、富山大学経営短期大学部で交付する「学生募集要項」により承知された。

なお、「学生募集要項」の交付、「入学願書」の受付等、入学試験事務担当は、富山大学経営短期大学部学務係（富山市五福3190番地）で行なっている。

富山大学長選挙

横田学長の任期満了（12月19日）にともない、学長選考基準にしたがって11月10日選挙が行なわれた。

同基準にもとづき各学部及び教養部より教授各4名、計24名からなる学長候補適任者選定委員会を構成し、渡辺教授を委員長に選び、3回にわたる選定委員会を経て10月17日本部会議室で委員会が開かれ、次の5氏を学長候補適任者に選定した。

横田 嘉右衛門（富山大学長）

高 瀬 重 雄（富山大学文理学部長）

佐々木 外喜雄（京都大学教授）

谷 川 久 治（千葉大学長）

山 田 穰（九州共立大学長）

選挙は11月10日午前10時から11時までの間に学生会館大集会室で長元教授を委員長とする6名の選考管理委員会管理のもとに行なわれ、その結果有効投票の過半数の得票者がなかったため、高票者の横田嘉右衛門、高瀬重雄の両氏について決選投票を行ない、有効投票数192票のうち121票を得て横田氏が学長候補者に選ばれ、同日午後3時から開催した協議会において横田嘉右衛門氏を次期学長候補者に決定した。

横田学長に叙勲

富山大学長横田嘉右衛門に菊花薫る11月3日付で勲二等に叙し旭日重光章を授ける旨発令された。

横田学長は大正12年3月東京大学医学部薬学科を卒業し、大正14年10月同大学助手、昭和8年4月岐阜薬学専門学校教授、同9年2月薬学博士、同12年6月徳島高等工業学校教授となり、製薬化学科主任及び教務課長兼鍛練部長を兼ね、同19年4月富山薬学専門学校長に就任し、同24年5月富山薬学専門学校は富山大学に包括され、薬学部教授・薬学部長に就任した。同36年12月富山大学長ならびに富山大学経営短期大学部学長に就任し今日に至っているが、この間昭和23年11月から富山県薬剤師協会会長、同30年6月厚生省薬剤師試験審議会委員および富山県薬事審議会委員を兼ね、同38年7月富山県教育会会長、同39年4月富山県新産業都市建設協議会委員、同40年4月富山県総合開発審議会委員、同年10月富山県生産性協議会理事の要職にもつき、

社会の活動に貢献し、40有余年に亘り薬品製造学の研究者として薬事行政ならびに国立大学の管理・運営・充実発展に尽力し、その功績顕著なることを認められ、今回文化の日に叙勲されたものである。

経済学部長の改選

植村経済学部長の辞任申出により11月21日経済学部において学部長選挙が行なわれ、三国一義教授が経済学部長に選ばれ、12月1日に就任された。

三国教授は昭和9年6月東京帝国大学法学部を卒業、同10年3月資料社へ入社、同13年3月満洲国政府職員として勤務、同17年10月厚生省人口問題研究所嘱託を経て、同25年6月金沢大学助教授、同30年2月富山大学助教授に配置換え、同31年4月同大学教授に昇任、同36年8月評議員に併任、同38年4月～40年3月まで経済学部長に併任、同42年4月経営短期大学部主事に併任。新潟県両津市出身。

工 学 部 祭

このたび、工学部学友会が企画する工学部の全学生が参加する文化講演会・球技大会・五福移転問題シンポジウム等の総合的行事として第1回工学部祭が次の日程により実施された。

月 日	行 事 内 容	時 間
11月22日 (水)	市中行進（五福移転を中心に市民に訴えるプラカード）	午後4.00～
23日 (木)	講演会	午後1.00～
	映写会	3.00
	歌声喫茶（記念会館にて）	午後3.30～
24日 (金)	五福移転問題シンポジウム（階段教室にて）	午後1.00～
25日 (土)	球技大会（体育館・工学部グラウンド）	午後6.00
		午後1.30～
		4.30
		午前9.00～
		午後3.30

文部省永年勤続者表彰

昭和42年度文部省永年勤続者表彰伝達式が12月8日午後1時より関係者の列席のもとに本学学長室で行なわれた。表彰は、教育関係事務に20年以上従事し、かつ、文部大臣の任用発令期間が10年以上あるものに対して行なわれるもので、本学における被表彰者は次のとおり。

庶務課長 木 村 寿 作
会計課長 木 下 四 郎

北陸三県大学学生交歓芸術祭

恒例の第17回北陸三県大学学生交歓芸術祭は、11月17、18、19日の3日間、本学を主会場として福井大学ほか12校の参加で開催された。

行事内容は、次のとおりである。

- 11月17日 開会式、演劇公演（「門」富山大学劇団ふだい）、落語公演
- 11月18日 フェスティバル、講演会（テーマ「現代社会における芸術の在り方」講師、羽仁進）、シンポジウム、文学シンポジウム（テーマ「文学と言語」）、演劇公演（「夏と煙」福井大学演劇部）、録音構成、茶会、映画上映および合評会、邦楽発表、管絃楽演奏会、ギターマンドリン演奏会
- 11月19日 文学合評会、演劇公演（「友達」金沢大学演劇部らくだの会）、放送劇および合評会、美術・写真・書道討論会および合評会、茶会および講演会（テーマ「利休と現代茶道」講師、京都女子大学村井康彦教授）、映画分科会、合唱発表および講演会、軽音楽演奏会
- 11月17～19日 美術・写真・書道展示会

リーダー講習会

リーダー講習会は回を重ね第4回目を石川県穴水青年の家において11月25日から3日間行なわれた。本学体育会の各クラブから2名のリーダー等75名の参加により、運動部の管理と運営・リーダーシップさらに体育会の今後の在り方について、講演・討論・座談会・分科会等を通じて熱心

に討論し合った。

富山県高等学校・大学・短大連絡協議会

昭和42年度高等学校・大学・短大連絡協議会は、12月9日午前10時から、本学学生会館大集会室で開催された。参加者は県教育委員会教育長代理として高等学校担当指導主事荒木芳雄、富山県高等学校長会長村上俊夫および各高等学校長、大学側は学長以下各学部長、教養部長、図書館長、短期大学部主事(下川助教代理)、事務局長、学生部長が出席され、協議会は学長挨拶のあと大学側の出席者の紹介、富山県教育委員会教育長の挨拶、本学から大学の当面の計画および学生生活の現況ならびに短期大学部の現況についてそれぞれ説明を行ない、次いで高等学校側の提案事項に対する質疑応答があり、特に教育学部長から教育学部は今後の入学制度改善のための研究、調査の重要な参考資料としたいので、テスト的に富山県内の高等学校から教育学部を志願するものについて④に該当するものがあれば④の標示をして推薦していただきたい、これは入学者の選考にあたって考慮するものではなく、一般受験者と同じく特別な取扱いはしないと説明し、この主旨に協力を願いたいとの要望があり、午後0時30分閉会した。

昭和42年度 科学教育研究修了式

昭和42年度富山大学科学教育研究室修了式は12月19日午

前10時から、本部会議室において行なわれた。修了生および研究題目並びに指導教官は次のとおりである。

研 究 生		指 導 教 官			
学科目	氏 名	勤 務 校	職 担 当 教 科	研 究 題 目	指 導 教 官
地 学	土 生 居 弘	福光中学校	教 理 論 科	福光地区の火成岩の研究	教育学部 助教授 相 馬 恒 雄
化 学	藪 政 二	吉江小学校	教 理 論 科	化学教材の検討と指導法の研究	教育学部 教 授 蜷 川 栄 作
物 理	舟 山 保	富山県理科教育センター	教 物 理	高校物理の量子物理学的考察	文理学部 教 授 児 島 毅
電 気	桑 山 久 雄	ク	教 術 論 科 技術・家庭科	中学技術家庭科電気領域の教材研究	教育学部 講 師 広 瀬 禧七郎

教官の外国出張

本年11月・12月における教官の外国出張者は次のとおりである。
 (所属官職氏名、出張期間、出張先国、出張目的の順)
 薬学部助教授日合奨 42.11.14~43.11.13
 アメリカ合衆国。核酸の機能と構造に関する研究。

- 文理学部
助教授 鈴木米三
- 教育学部
事務官 石原幾久栄
教 諭 村田正義
ク 平井宗寿
- 薬 学 部
教 授 西 荒介
- 助教授 吉井英一
- 工 学 部

職員消息

<住所変更>

文部技官 村井忠邦
技能員 佐野輝治
用務員 金場末男

教養部

教授 齊藤 節

<住所地名変更・住居表示変更>

会計課

警務員 伊藤信一

経済学部

事務官 高森 諤

主 要 日 誌

本 部

- 11月2日 評議会(第17回)ならびに協議会(第6回)
10日 富山大学学長候補者選挙
ク 協議会(第7回)
14・15日 奨学事務研究会
17日～19日 第17回北陸三県大学学生交歓芸術祭
21日 学生会館運営委員会
22日 学寮補導委員会
24日 補導協議会
25日～27日 学生リーダー講習会
12月6日 奨学金返還説明会
9日 富山県高等学校連絡協議会
19日 富山大学科学教育研究室修了式
ク 学生会館運営委員会
20日 沖縄学生との懇談会
22日 教養部暫定教官人事委員会
ク 評議会(第18回)
28日 御用納め

文 理 学 部

- 11月8日 教授会
17日 ゲーテ協会講演のつどい
29日 人事教授会
12月6日 選考委員会
13日 愛知県公立学校教員採用試験合格者懇談会
20日 人事教授会
21日 後期第10週授業終了

教 育 学 部

- 11月1日 紀要編集委員会, 予算委員会
3日 附属中学校創立20周年記念パロック音楽会
4日 附属中学校祭
12日 附属小学校同窓会
15日 教務委員会, 教授会

- 17日 紀要編集委員会
20日 補導委員会
22日 紀要編集委員, 教務委員会
ク 教育実習委員会

29日 職業補導委員会, 教授会

12月6日 人事教授会

8日 附属学校運営委員会

11日 3年次学生の父兄との就職懇談会

13日 予算委員会

18日 予算委員会, 附属幼稚園冬期休業

20日 教授会, 職業補導委員会, 教務職業補導合同委員会

21日 人事教授会

経 済 学 部

- 11月9日 第14回教授会
16日 第15回教授会
17日 第16回教授会
21日 学部長候補者選挙, 第17回教授会
22日 人事教授会
24日 教務補導合同委員会
29日 教務補導合同委員会
12月5日 第30回職業補導委員会
7日 人事教授会, 第18回教授会
9日 教務委員会
12日 選考委員会
13日 人事教授会
14日 第19回教授会
15日 第20回教授会
16日 人事教授会, 第21回教授会

薬 学 部

- 11月1日 教授会
8日 教授会
15日 大学院薬学研究科委員会
21日 薬学部図書委員会
24日 選考委員会
25日 学部レクリエーション(神岡～高山～下呂)
30日 教授会
12月7日 教授会, 薬学研究科委員会
7・8日 薬学教育講座
13日 教授会
16日 人事教授会
19日 教官選考委員会

工 学 部

- 11月6日 補導委員会
13日 補導委員会
15日 一般教授会, 専任教授会

◇ 大学院工学研究科委員会

22～25日 工学部祭

12月6日 専任教授会

◇ 大学院工学研究科委員会

教 養 部

11月1日 教授会

8日 教養部連絡会議

15日 教授会

21日 新入職員歓迎会

25日 教務委員会

27日 自然科学関係打合会

28日 教務委員会

29日 教務委員会

30日 自然科学関係打合会

12月6日 教授会

13日 教授会

20日 人事教授会

22日 教養部暫定教官人事委員会

附 属 図 書 館

11月7日 図書館専門職座談会（県立図書館）

11日 事務打合会（第7回）

20日 資料管理研究会（県民会館）

12月7日 事務打合会（本館）

18日 事務打合会（第8回）

25日 時間外開館休止

28日 附属図書館消防隊発令式

経 営 短 期 大 学 部

11月3日 学生体育祭

5日 ソンゲル部三短大交歓会

11日 学生「光夕」編集委員会

15日 教授会，学長との懇談会

29日 入試問題作成委員会，教授会

12月8日 教授会

20～23日 追再試験

23日 後期第12週授業終了

編 集

富 山 大 学 庶 務 課
富 山 市 五 福 3 1 9 0

印 刷 所

中 央 印 刷 株 式 会 社
富 山 市 下 奥 井 2 8
電 話 ㊦6772 ㊧ 8061番